

くーちゃんの部屋

Vol.2 2017.8.21



くーちゃん

くーちゃんの子ども「くーちゃん」です。今回はぼくが案内するよ。左の資料は実際の捕鯨船「第二十五利丸」の操舵室で使用されていた操舵機・羅針盤・エンジンテレグラフで、下関市より寄贈されたものなんだ。第二十五利丸は1962年（昭和37年）下関市の旧林兼造船で建造され、南氷洋には連続40回、北太平洋には26回（双方とも調査捕鯨を含む）出漁したんだ。2002年（平成14年）に捕鯨船としての役割を終え、共同船舶株式会社から下関市に寄贈され、下関漁港閘門近くに係留・展示されていたんだけど建造から50年以上経過し、老朽化のため解体されちゃったんだ。捕鯨砲、プロペラ、錨（アンカー）、風向風速計は下関市合併10周年記念事業として、下関市観音崎町のアンカー広場に設置されているよ。

第二十五利丸について更に詳しく知りたい方はこちらへどうぞ！

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/www/contents/1422921594388/index.html>

下関市HP「捕鯨船第二十五利丸」のページだよ。

下関市立大学附属地域共創センター資料室には、第二十五利丸の模型もあるんだよ。かなり精密に作製されていて、かっこいいんだ。是非見に来てね！

